



#連続講座「文化遺産についての新しい学び」9月30日(火)、10月21日(火)、11月4日(火)

ヴォーリズ六甲山荘

#信州旅行 9月8日(月)～9日(火)

#中秋の名月を楽しむ会 10月6日(月) ヴォーリズ六甲山荘

#文化遺産信託研究会主催・倶楽部 AMENITY 共催 久保惣美術館訪問 10月15日(水)

お知らせ

<アメニティ 2000 協会・文化遺産信託研究会共催>連続講座 「文化遺産信託(ナショナルトラスト)の新しい学び」

7月に開かれた第一回、第二回は充実した内容でした。9月から以下の陣容で開かれます。ご参加お待ちしております。

第三回 9月30日(火) **Dur t 森本 康代**(ステンドグラス作家)

「私の選んで過ごして来た住まいや保存と維持活用している建物について」

第四回 10月21日(火) **前田 由利**(建築家、草屋根第一人者)

「人と環境に負荷の少ない草屋根建築」

第五回 11月 4日(火) **角倉 起美**(大阪芸術大学講師 陶芸家)

「タイルに刻まれた歴史と文化の記憶—VoriesCottage クラフトセンター床タイルの軌跡—」

会場 ヴォーリズ六甲山荘、Vories Cottage (ヴォーリズコテージ)

受講料 (資料代、コーヒー・ケーキ代) 一回毎 会員 2500円 一般 3000円

<アメニティ 2000 協会・文化遺産信託研究会共催> 久保惣記念美術館茶室見学会

久保惣記念美術館は綿業で財を気づいた久保家三代の土地建物・美術品・基金が和泉市に寄贈されてできた美術館です。その館内、茶室、庭園をそれぞれの分野の大家の解説を聞きながら見学する、贅沢なひと時です。この機会をお見逃しなく是非ご参加ください。

日時: 2025年10月15日(水) 13時30分～15時30分

場所: 久保惣記念美術館茶室 (大阪府和泉市内田町三丁目6番12号)

集合: 13時20分に美術館前

費用: 会員2000円 一般3000円 (美術館入館券は各自でご購入ください)

定員: 25名(先着順)

内容: 久保惣記念美術館と茶室見学

美術館展示解説: 河田昌之館長

茶室解説: 山形政昭文化遺産信託研究会理事

庭園解説: 福原成雄文化遺産信託研究会理事長



アクセスオプション等の詳細については同封の案内チラシまたはホームページをごらんください。

<文化遺産信託研究会からのご案内>

旧衣川邸と庭園見学会

貝塚市にある旧衣川邸は建物自体も築140年の由緒ある建物ですが、重森三鈴の「幻の庭」があることでも知られています。建物も庭も取り壊される危機になったものを、地元の人々が保存のためにたちあがって、昭和の名作庭家重森三鈴の庭も守られました。その保存活動のお話しも伺いながら見学しましょう。

日時: 2025年10月1日(水) 13時30分～15時30分

集合: 13時20分、旧衣川邸前に現地集合

費用: 会員1000円 一般1500円

定員: 15名(先着順) お申込みの際はオプションの有無もお知らせください

内容: 旧衣川邸と庭園見学および葦堂見学(町屋リノベーション) 保存に関する意見交換



アクセス、オプション等詳細は案内チラシまたはホームページをごらんください。

<VoriesCottage クラフトセンター>

「山荘を彩る小さな景色」綾井政城金属工藝展

綾井さんは金属を使って自然の生き物、とくに小さな昆虫などを作り出す作家です。微細な部分まで再現したその作品は、金属で作られているのに、実物以上に生命感にあふれています。昨年草志舎で開かれた金沢の工藝作家六人展にも出展しておられ、お客さまたちが熱心に見入っておられました。自然にかこまれたコテージのなかに集まった作品をごらんください。

日程：9月7日（日）～27日（土）

場所：Vories Cottage クラフトセンター

主催：AMENITY CSC



〇六甲山荘でお月見を〇

六甲山荘で中秋の名月を楽しみませんか。虫の音のなか、澄んだ夜空に美しい満月が上ります。

月日：10月6日（月）

特別出演：小西幸男さんの琴の演奏

参加ご希望の方はご連絡ください。



ご報告 連続講座「文化遺産についての新しい学び」7月1日（火）、7月15日（火）ヴォーリズ六甲山荘

7月1日は清水彬久氏（アメニティ2000協会理事長）が「文化遺産ヴォーリズ六甲山荘」という題で、7月15日は福原 成雄氏（文化遺産信託研究会理事長 大阪芸術大学短期大学部客員教授、作庭家）が「山荘の庭～コテージをとりまく自然環境」で語られました。いずれの回も印象的な講演で、コテージでの懇談も話がはずみました。



ご報告 彦根を歩く～国宝のお城とヴォーリズ建築 7月7日（月）

池田隆男氏（彦根在住）の綿密な下見のおかげで、効率的に回ることができました。彦根城、玄宮園とそれぞれ見応えがありました。滋賀大学のヴォーリズ建築も大切に使われている姿が印象的でした。



ご報告 ガーデンパーティー 8月11日（月休）ヴォーリズ六甲山荘

直前2日間の雨のため石窯が使えず、急遽オーブントースターをかき集めて、厨房スタッフの頑張りのおかげでなんとかおいしいピザとなりました。マンドリンデュオの演奏は曲目の選択もよく、大変好評でした。



ご報告 文化遺産信託研究会 第4回シンポジウム 8月26日（火）～28日（木）ヴォーリズ六甲山荘

大変充実した3日間でした。多彩な講師の方々が文化遺産信託（＝ナショナル・トラスト活動）をいろいろな側面から語られました。講演のあとも活発な質疑応答があり、刺激的な時間となりました。ワークでは敷地内のアジサイをふやすための挿し芽作業をしました。六甲山荘玄関前の石組み周辺の作業では昔の玉砂利が次々と出て来るといった発見もありました。

講演された方々と題は次の通りです。

○山形政昭【大阪芸術大学名誉教授 当研究会理事】

「ヴォーリズ建築に見いだすもの～コテージについて」

○梅宮路子【公益財団法人日本ナショナルトラスト（賛助会員）事業課チームリーダー】

「私たちが目指す『日本型ナショナルトラスト』とナショナル・トラスト活動の可能性」

○小西幸男【甲南大学全学共通教育センター准教授、アメニティ2000協会会員】

「イギリスのナショナルトラスト運動はどのように広がったのか？～日本での展開との比較考査～」

○山岡邦章【岸和田市教育委員会生涯学習部郷土文化課文化財担当】



「国指定名勝岸和田城庭園（八陣の庭）の復元整備」

○西恵叶【関西学院大学学生】 「ヴォーリズ的设计した大同生命ビルディングについて」

六甲山荘たより

6月から8月にかけてにぎやかな山荘でした。団体が6組来られました。山陽バス、神戸新聞、まいまいt旅行企画会社以外に、御影高校の学生さんの校外学習もありました。また8月11日にはガーデンパーティーも開かれました。酷暑の下界を離れて涼しい山上でのひと時を楽しんでいただけたようです。対応にあたったスタッフの皆さん、お疲れさまでした。ありがとうございました。

Vories Cottage たより

4月のオープンから連休にかけて来場者が大変多く怒涛の日々でしたが、7月からはおちついた日々になってきました。ときどき団体のランチが入り、通常はお客さまと少し話もできる楽しみもあります。コテージから山荘へ、山荘からコテージへとお客さまの往来がしっかりできているようです。当初願っていた相乗効果が十分みうけられてうれしいことです。

募金のご報告 6月~7月

6月から7月に次の方々から募金をいただきました。ありがとうございました。(敬称略)

*文化遺産継承基金

《6月~7月 127,800円 2025年累計 185,621円》

シンポジウムの風景



基調講演・山形政昭氏

タイ・チェンマイからのお客さま

アメニティ 2000 協会はタイ・チェンマイのYMCA が行っている山岳地帯の学校に対する教育プログラムを支援しています。そのYMCAの責任者パチャリンさんがYMCAの招きで8月初めに来神されました。忙しい日程の合間に理事長と事務局長が宿泊先を訪れて、久しぶりの再会を喜びあいました。今年度の支援金も直接お渡しできました。



ワーク・アジサイの挿し芽



ワーク・山荘玄関前の発掘